

『亥』の年に求められる内面の充実

校長 片山 亮一

あけましておめでとうございます。

昨年冬の度重なる大雪とその除雪に迫られる日々がまるでうそだったかのような、暖かな新年の始まりとなりました。

この一年が地域並びに保護者の皆様にとりまして、穏やかで安らぎのあるものとなりますことを心からお祈り申し上げます。また、地域の皆様から愛される生徒たち、そして、信頼される学校となるよう、教職員一同、日々の教育活動に全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年は『亥（い）』の年です。猪突猛進、まっすぐ突き進む。そんなイノシシを象徴する言葉には「勇気と冒険」があり、イノシシどし生まれの人の特徴として「崩れない信念」「強固な意志」「全力」「忍耐強さ」といった言葉が挙げられています。

さて、この『亥』という漢字は、ブタやイノシシの骨格を縦に描いた象形で「骨格そのもの」を表したものだそうです。しかし、私はそのことに大きな違和感を抱きました。なぜならば、十二支に使われている漢字は、

未（ひつじ）： 樹木が成熟し始め、匂いや味が徐々にそなわっていく様子
申（さ る）： 樹木が十分に成熟し、果実をたわわに実らせた様子
酉（と り）： 収穫された果実が壺のなかでさかんに発酵している様子
戌（い ぬ）： 植物が刃物で刈り取られ、地面には何も無い様子

のように、植物の成長サイクルを表すものであると聞いたことがあったからです。

そこで、さらに調べてみたところ、やはり「植物の成長サイクル」の意味がありました。

この『亥』の部首「なべぶた」には横に伸びた線がありますが、甲骨文字では横に伸びる一本の線が地面を表しているそうです。その「地」の部分から下に伸びる線を描いて「植物の根」を意味し、さらには草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態をも表しているそうです。

生徒たちには、新たな一年をより前向きにとらえてもらいたいと願い、始業式の式辞の中でこの『亥』の語源やイメージを話題にしながら、「これまで以上に中身を充実させる」「新たなエネルギーを生み出す基礎基本を確実に身に付ける」などを大切にしてほしいことを伝えました。

また、この『亥』には「中が見えにくい」「内にため込みすぎて爆発させる」などのマイナスのイメージがあることも伝え、「自分一人でため込まないで相談する」「友達が思わず爆発してしまうことがないように気遣う」といったことも付け加えました。

翌日、1年生の生徒が「新年の抱負」に次のようなメッセージを書いてくれました。節目を大切にしながら、自分の言葉で素直に表現している姿が、私への大きなエールとなりました。

私は「毎日、明るく 元気に 前向きに」を意識していこうと思います。（中略）

校長先生がおっしゃった『亥』に込められている意味を聞いて、漢字には根っこの部分も入っていて「種を植える」という年であることを知り、他の年とはまったく違うんだと思いました。

猪突猛進の「イノシシどし」は、時には壁にぶち当たるけれど、最初に挙げた言葉を思い出して、前向きに進んでいこうと思います。



3 学期の主な予定



1月23日（水）	3年進路懇談会（～24日）	3月7日（木）	県立高校一般入試（～8日）
2月4日（月）	全中スキー大会（～7日）	3月11日（月）	卒業を祝う会
2月7日（木）	私立高校一般入試	3月12日（火）	県立高校一般追検査
	入学者説明会（小学生対象）	3月13日（水）	卒業式予行、同窓会入会式
2月11日（祝）	建国記念の日	3月14日（木）	第72回卒業式
	県小中高校生書初大会	3月18日（月）	県立高校合格発表
2月15日（金）	学校納金口座振替日	3月20日（水）	給食最終日
2月18日（月）	3年学年末考査（～20日）	3月21日（祝）	春分の日
2月25日（月）	1、2年学年末考査（～27日）	3月22日（金）	修了式

始業式後の作文発表

1月7日（月）始業式後に各学年の代表生徒が、3学期の抱負を発表しました。

【 生徒作文発表より一部抜粋 】

「3学期の目標」 1年4組 中田 爽生

中学生になって、ドキドキワクワクしながらいろいろなことにチャレンジしてきました。

大リーガーのイチロー選手は、小さな積み重ねの大切さを教えてくれましたが、僕は自主学習に関してはあまりこつこつとやっていませんでした。3学期は自主学習にこつこつ取り組み小さな積み重ねが大きな勝利につながるように頑張りたいです。

もう一つ、僕には3学期中に頑張りたいことがあります。それは学級代表として1年4組のみんなが楽しく学校に通えるクラスにすることです。1年生の最後の日に、クラスのみんなが1年4組でよかったと思えるように、僕はみんなが笑顔でいられるような存在になりたいです。そのためにはみんなから信頼されるよう頑張ります。



「2学期の振り返りと自分の目標」 2年6組 塩 咲希花

私が2学期に頑張ったことは3つあります。

1つ目は勉強です。1学期から受験を意識し始め、家庭学習をしたり、テスト前には放課後学習で友達と教え合ったりしました。すると少しずつ点数が上がってきました。まだまだ自分の満足のいく点数ではないので、3学期にはもっとよくなるように、家庭学習に進んで取り組みたいです。

2つ目は行事でのリーダー活動です。合唱コンクールではパートリーダーとなり、仲間と協力し、クラス一丸となって一つの歌をつくり上げたことは一番の思い出になりました。3学期になっても仲間を大切に、たくさんの思い出をつくりたいです。

3つ目は委員会活動です。私は後期の保全美化委員長になりました。雄中生の清掃に対する意識を高めるために、「前期よりも清掃コンクールの結果をよくする」という目標を掲げました。結果はこれまで以上にどの学年も積極的に掃除をし、互いに呼び掛け合う姿も増えました。

3学期は進級に向けて、責任感と学力を高めていきたいです。



「3学期頑張りたいこと」 3年4組 清水 陽太

僕たちは今、受験を控えています。何度も、「よし、今日から勉強しよう。」と思いましたが、なかなか集中が続きませんでした。

僕は駅伝部に所属していました。毎日の練習が楽しくて逃げ出したと思うことも多くありました。しかし、「いつかは結果を出したい」という自分自身の強い気持ちと、苦楽を共にしてきた仲間と励まし合いながらたくさん走ったことは、今、自分の中でとても大きな自信となっています。先日、北信越駅伝競走大会では、自己ベストを出すことができ、「3年間頑張ってきたよかった」と、心から思いました。これからは自分の進路としっかり向き合っていきたいと思います。

残り少ない中学校生活を、今までお世話になった先生方や友達、校舎など、すべてに感謝しながら過ごしていきたいと思っています。



書き初め大会

1月7日（月）全校生徒による書き初め大会を行いました。

2学期から練習を重ね、本番では緊張しながらも各自が力強く筆を運んでいました。

【 審査結果（各学年金賞受賞者） 】

1年生	2年生	3年生
『希望の朝』	『称名の滝』	『伝統芸術』
石村 彩音(4組)	村木 夏実(4組)	吉田 篤郎(1組)
樋口 蒼羽(4組)	橘 啓介(5組)	坂本 楓奈(2組)
常川 琳央(5組)	堺 彩葉(5組)	寺崎 媛香(5組)
落合 真優(6組)	稲垣 香蓮(6組)	野島希緒理(6組)
高野 凜夏(7組)	高畑 結乃(6組)	松田明日香(6組)

